

会報

しんせき

第 70 号

平成30年7月15日

発行責任者

新聞コミュニティ協議会

会長 小島清彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新聞コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新聞コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



県内は梅雨があけました。例年より10日も早いそうです。

危惧していた梅雨明け前の集中豪雨。西日本では大変な状況となっています。大阪の地震に続いての自然災害。「備えあれば憂いなし」と言われますが、今回の惨状を見るにつけ、どこまで備えが必要なのかわからなくなります。

広島や岡山などは、瀬戸内海に面し、一年を通じて雨量の少ない所です。そのため農業用の「ため池」などもたくさん存在します。そんな地域を短時間に1000ミリを超える未曾有の集中豪雨が襲うのですから。

我が新潟は3本の川（阿賀野川・早出川・能代川）に囲まれ、たくさん恵みを受けてきた半面、水害との戦いを余儀なくされた過去があります。現在は、これらの河川も整備され安全度も増していますが、今回のような豪雨に襲われたらと思うとぞっとします。やはり「最大限の備え」を念頭に防災減災活動を続けなければと思います。

被災された方々に

心よりお見舞い申し上げます。

さて、前回の会報（69号）では防災を中心に編集しましたが、今回は、私たちが目指す二つ目の柱である福祉や健康の取り組みを中心にまとめました。

前半の大きな行事・事業も今回の「しんせき七夕福祉の集い」をもって一段落しました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

視察研修旅行は9月3（月）に計画しています。（今回は「良寛の里」出雲崎に行きます。）

第2回健康・自立セミナー開催

6月30日:新関コミセン大ホール



第2回健康・自立セミナーは、「高血圧症」と「熱中症」をテーマに新潟薬科大生から講話をいただきました。大変タイムリーなテーマで参加者からたくさんの質問がありました。大学の先生方からも詳しく補足説明があり盛り上がっていました。

健康の大切さやその予防など大変有意義な話ばかりです。また、若い学生さんの初々しさも大きな魅力となっています。



「熱中症」…私たちの子供の頃は「日射病」とか「熱射病」と言っていました。が、その通りだそうです。
近年、地球温暖化のせいか気温の高い状態が多く、38度、39度は当たり前。毎日のように「熱中症」のニュースが流れ死者も出ています。
こまめな水分補給など暑さ対策に心がけ、暑い夏を乗り切りましょう。



展示の「漢方薬」について質問する受講者



学生と対話形式のアンケートに答える受講者

毎回セミナーの最後に、学生さんから質問形式のアンケート調査があり、参加者は真剣に答えていました。新潟薬科大が「学生と地域の方との交流」を大切にされている場面でもあり共感しつつ大変うれしく思っています。

次回は、10月6日(土)午後1:30～ ご期待ください。テーマは「便秘と下痢」

しんせき七夕福祉の集い 7月8日(日)

にぎやかに

はなやかに

歌あり 踊りあり
料理あり

笑顔いっぱい

元気いっぱい

夢いっぱい

熱唱 歌手:なおみ あきさん

ゲストに歌手「ちあきなおみさん」のようにつけられた「なおみあきさん」(五泉市赤海出身)をお迎えしての「しんせき七夕福祉の集い」が今年も有意義に開催されました。

豊かな声量、歌唱力抜群の歌声が館内に響き、迫力満点でした。

なおみさん、今後も新関の住民が応援します。頑張ってください！

○ご来賓の皆様から暖かいお言葉をいただきました。

(渡辺市議会議員様・春日秋葉社会福祉協議会事務局長補佐様

間新関地区自治会長様・堤区老連新関地区会長様)

○地域のボランティアさん(自治会の皆さん)の絶大なるご協力がありました。

○小学校児童の皆さん・保育園児の皆さん・コミセン利用者の皆さんが七夕短冊を飾ってくれました。

○園児年長組の皆さんが歌と踊り、お年寄りの席を握手して回ってくれました。

○各種団体様が見事な歌や踊りを披露してくださいました。

○新潟市が研修の一環として今回の七夕福祉の集いに新人職員(6名)を派遣。前日と本番の2日間、スタッフの一員として活動してくださいました。

多くの皆さまに感謝申し上げます。



ほなみ会様



楽しい輪1様



フレンズ様



ほほえみの会様



ハート&ドリーム様



アイナ様



楽しい輪2様



本番までの準備の様子

総合優勝：山村功さん金屋
準優勝：堤雅義さん金屋
第3位：立石一夫さん四ヶ村

日頃の練習の成果を発揮する人、ぶっつけ本番(?)で挑戦する人。今年も自然に囲まれた笹神五頭ゴルフ場で、健康の維持増進に汗を流し、お互いに親睦を深めました。

懇親会では、ユニークな賞品(キャベツなど)が数多く並び、笑い拍手の中で授与式。

冷たいビールがあつという間に胃袋に消えていきました。



第20回新関コニ協杯ゴルフ大会

健康実感・健康増進
 体験学習
 自然の中で



5月2日(日) **里山健康ウォーキング**：山野草に触れ、小鳥のさえずりを聴きながら小口から秋葉公園まで森林浴を楽しみました。

早春の花の「スイセン」が咲き、そして、桜、早苗、新緑、茶の新芽、麦の穂波と続き、あやめ、アジサイ・・・

4月からすでに4カ月。「歳月人を待たず」で月日が経過していきます。折々に撮った地域の風景が教えてくれます。

新関小学校の3年生は、今年も小口茶の製造過程を学びました。

各自治会では老人クラブや住民と協力しながら花を植えました。今ではきれいに咲き誇り道行く人を和ませてくれています。



夏も近づく
 八十八夜
 野にも山にも
 若葉が茂り
 あれに見えるは
 茶摘みじゃないか
 ...♪ の大合唱

新茶を摘み、お茶揉みを体験する児童：5月23日



自治会内の道沿いに
 植えられた花のある風景
 場所はどこかな？



麦秋：収穫直前の小麦と早苗

いざ！全国大会へ
新潟明訓高校3年荒川康生さん
 (新関小・下新出身)は、北信越高等学校総合体育大会陸上400mハードルで見事3位。三重県で行われる全国大会に出場します。祈健闘！

新関出身の方がいろいろな所で活躍しています。

